

## 第1回 上越市渇水対策統括本部会議 次第

日時：令和7年7月25日（金）

午後4時30分から

場所：木田第一庁舎 401会議室

### 1 現状報告と今後の見通し等について

(1) 上越市ガス水道局渇水対策本部からの報告

(2) 上越市農地渇水・高温対策本部からの報告

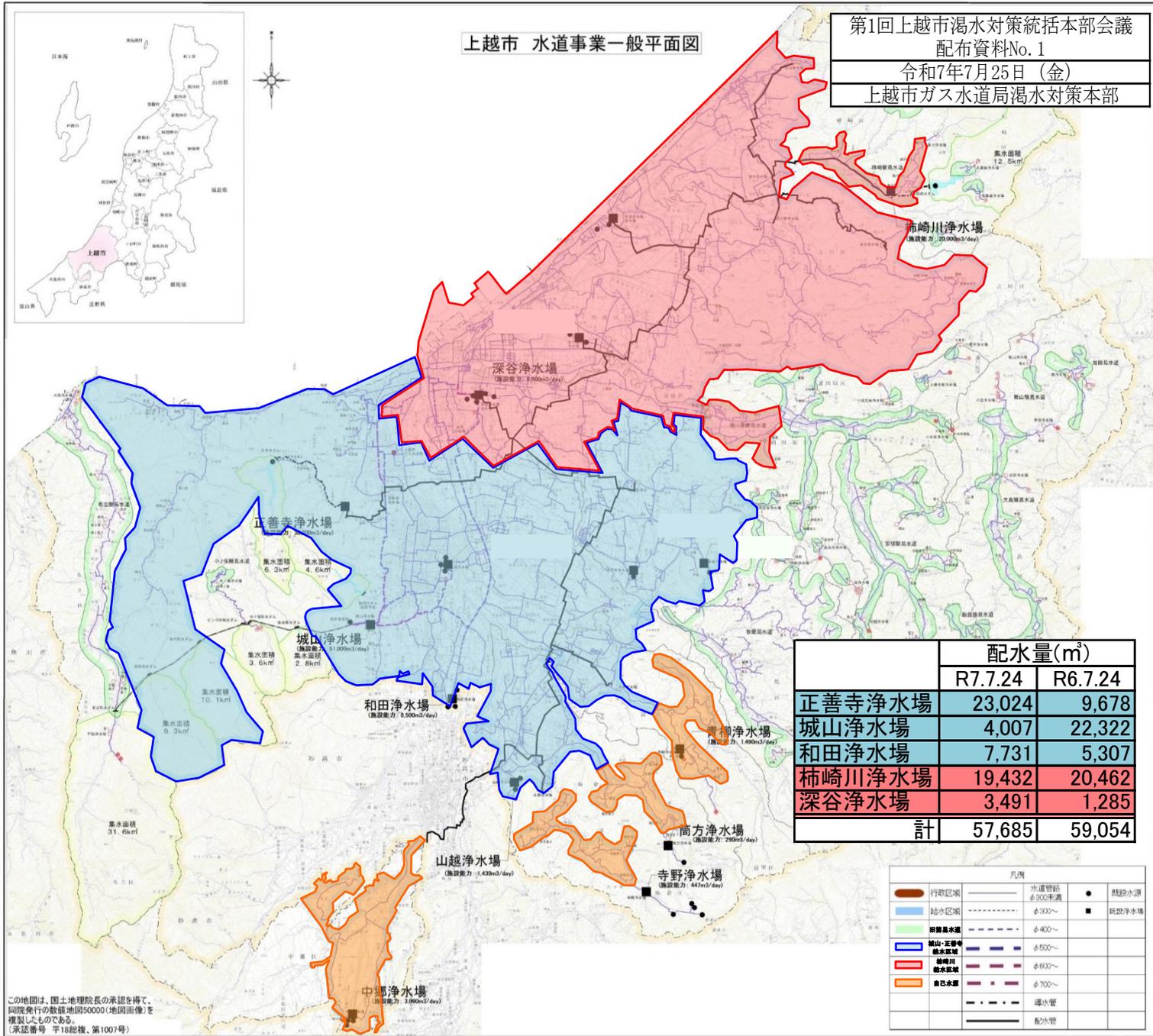
(3) 今後の気象見通し（統括調整部 情報収集・統括班）

### 2 各部からの情報共有等について

### 3 本部長指示

上越市 水道事業一般平面図

第1回上越市渇水対策統括本部会議  
配布資料No. 1  
令和7年7月25日（金）  
上越市ガス水道局渇水対策本部



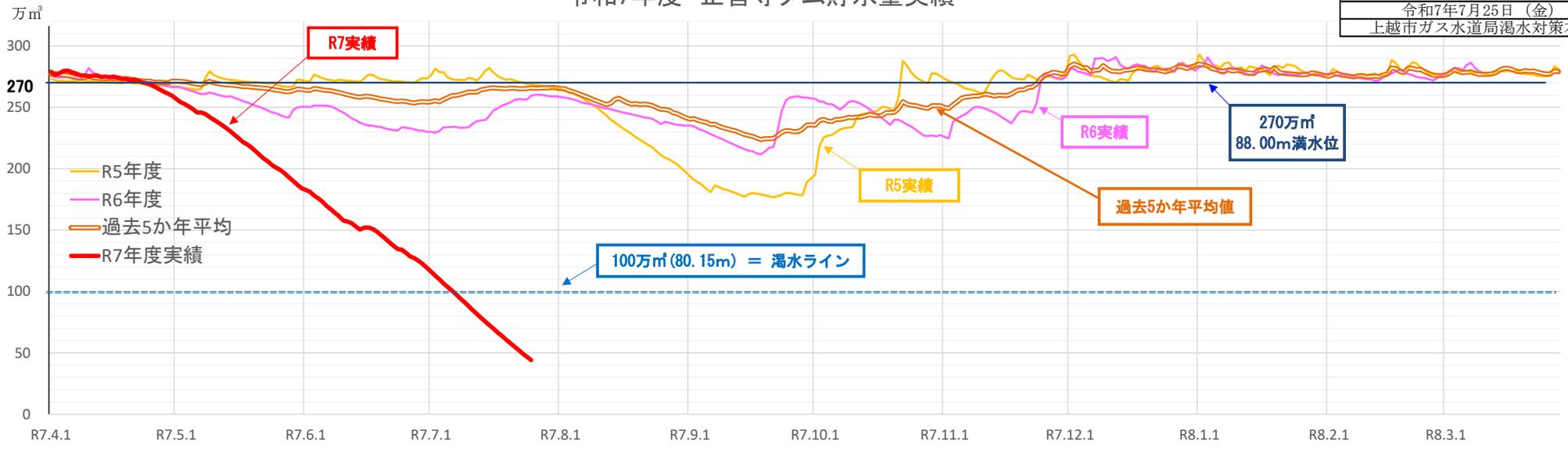
	配水量(m <sup>3</sup> )	
	R7.7.24	R6.7.24
正善寺浄水場	23,024	9,678
城山浄水場	4,007	22,322
和田浄水場	7,731	5,307
柿崎川浄水場	19,432	20,462
深谷浄水場	3,491	1,285
計	57,685	59,054

この地図は、国土地理院長の承認を得て、  
同院発行の数値地図5000(地図画像)を  
複製したものである。  
(承認番号 平18総検、第1007号)

凡例	
	行政区域
	給水区域
	調整池
	城山・正善寺 浄水施設
	柿崎川 浄水施設
	自己水源
	水運管線 φ300未満
	φ300～
	φ400～
	φ600～
	φ600～
	φ700～
	導水管
	配水管
	熱源水源
	既設浄水場

# 令和7年度 正善寺ダム貯水量実績

第1回上越市渇水対策統括本部会議  
配布資料No. 2  
令和7年7月25日(金)  
上越市ガス水道局渇水対策本部



## これまでの主な取組状況

### ○ 初期対応

	項目
4月5日深夜	県営高田発電所において、後谷ダムから発電所に導水している水圧管路が破断する事故が発生、原水の流入がなくなったことから城山浄水場の運転を停止
4月6日	正善寺浄水場の配水量を増加 予備水源である地下水浄水場（和田浄水場及び深谷浄水場）の運転準備開始
4月9日	地下水浄水場の運転開始、当面の給水体制を確保

### ○ 原水確保の取組

	項目
4月上旬～継続	高田発電所を管理する新潟県企業局及び上越利水事務所に早期の通水再開を要請
4月17日～	緊急取水先として、城山浄水場取水口に近接する一級河川関川水系沢山川を選定し、関係機関（国土交通省及び新潟県）及び水利使用者と協議
5月28日	沢山川全水利使用者から同意、国に緊急取水要請書提出
6月2日	沢山川から城山浄水場へ緊急取水開始
6月6日	城山浄水場運転再開
6月18日～	後谷ダムの水の破断管路から緊急放流を県に要請、国及び県と協議
7月10日	後谷ダムからの放流開始、水にごりがひどく城山浄水場に至らず
7月11日～	濁水発生の原因となる沢に局職員及び業者でシート張り
7月21日	放流水の城山浄水場への取水を開始、濁り監視と堆積する土砂の除去を24時間体制で継続
現在実施中	法花寺浄水場の運転準備 旧南城浄水場及び旧五十嵐浄水場の稼働可能性調査 綱子川から正善寺ダムへの放流を県に要請 消雪用井戸の活用準備 農業用水等水利使用者との協議 国・県に緊急要望（7/25）

### ○ 正善寺浄水場の配水量の抑制

	項目
6月10、11日	柿崎・深谷浄水場エリアの拡大（新光町エリア）
6月23日～順次	板倉区山越浄水場エリアの拡大
7月18日～23日	柿崎・深谷浄水場エリアの拡大（春日野エリア）
7月24日～	給水スポットの開設
現在実施中	牧浄水場エリアの拡大に向けた緊急配管作業
今後予定	柿崎・深谷浄水場エリアの拡大（木田1、2エリア）

○ 節水の周知

	項目
7月15日	<p>           渇水対策本部設置            市民の皆さんに40%以上の節水を要請         </p>
現在実施中	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 下記媒体の活用 市及びガス水道局ホームページ、ポータルサイト、市公式LINE、X、7月25日付け上越タイムス「市民の窓」、局Instagramによる情報発信</li> <li>・ 市公式YouTubeチャンネルへの動画の掲載</li> <li>・ 広報車13台による周知</li> <li>・ 防災行政無線（板倉区、清里区、三和区、合併前上越市（7/25～））及び安全メールによる周知</li> <li>・ 節水チラシの配付（節水対象区域全世帯）</li> <li>・ 駅及びバス停を含む公共施設等でのポスター掲示</li> <li>・ 定時の情報提供</li> </ul>
今後予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 対象区域の市民及び企業等事業者への積極的な情報発信（随時）</li> </ul>

# 1 農地渇水・高温に伴う被害の発生状況

(7月23日現在)

## ほ場・水稲

被害の状況		発生地区	今後の影響（見込み）
ほ場	ひび割れの発生	合併前上越市、安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区、吉川区、清里区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保水力の低下</li> <li>・ 畦畔の崩落</li> </ul>
水稲	葉の巻き上がり	安塚区、浦川原区、大島区、牧区、柿崎区	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 不稔</li> <li>※お米が実らない</li> <li>・ 収量、品質の低下</li> </ul>
	枯死 (枯れ始めも含む)	合併前上越市、安塚区、大島区、牧区、柿崎区、吉川区、清里区	

※上越市、JAえちご上越、NOSA I新潟上越支所の調査による

### 《その他》

- ・ ため池の貯水量が減少しており、このまま降雨がないと被害の出るおそれがある。
- ・ ポンプがあっても揚げる水がない。

## 家畜

区分	家畜の状態	
肉用牛	・ 食べる餌の量が減少	
酪農	・ 乳量が減少	・ 食べる餌の量が減少
採卵鶏	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 飲水量が増加</li> <li>・ 卵が小型化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食べる餌の量が減少</li> <li>・ 採卵率が低下</li> </ul>

※上越市、JAえちご上越の調査による 1

# 2 農地渇水・高温対策に係る支援等の状況 ①

## 農地渇水・高温対策支援金 (予算規模 14,607千円)

- ・ 6月下旬以降、ほとんど降雨のない状況や平年を上回る暑さが続いていることから、農作物等への被害予防・軽減に対する緊急支援を実施

かん水対策 (対象期間：7月1日～9月10日)	暑熱対策 (対象期間：7月1日～9月30日)
<p>○かん水用機械等整備対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ かん水用機械等の借り上げ又は購入に要する経費の支援</li><li>・ 仮申込件数 29件</li></ul>	<p>○家畜暑熱被害応急対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 畜舎の暑熱対策に必要な設備購入に要する経費の支援</li><li>・ 仮申込件数 なし</li></ul>
<p>○かん水用機械等燃料費助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ かん水用機械等に要する燃料費又は電気料金の支援</li><li>・ 仮申込件数 15件</li></ul>	<p>○家畜暑熱対策電気料金助成事業</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 畜舎の暑熱対策設備に要する電気料金の支援</li><li>・ 仮申込件数 1件</li></ul>

## 消雪用井戸の開放 (予算規模 3,000千円)

- ・ 給水場所・・・①頸城区 花ヶ崎地内  
②清里区 菅原地内
- ・ 申込件数・・・1件

※7月24日に2件追加申込みあり

## 相談窓口の設置

- ・ 設置場所・・・農政課及び各総合事務所
- ・ 受付件数・・・30件
- ・ 主な相談内容・・・ポンプ購入などかん水対策に係る相談

### 栽培技術情報の発信

- ・ 高温、干ばつ等による農作物等の収量、品質の低下を防ぐため、生育状況、気温などを踏まえ、生産者に栽培技術情報の提供を適宜実施  
 <<発信済みの情報>>
  - 7月 7日…水稻の高温時の管理対策（穂肥）
  - 8日…大豆の干ばつ対策（かん水のポイント）
  - 11日…水稻の高温時の管理対策（穂肥、水管理） ※県全体版
  - 16日…高温に伴う農作物等の管理対策 ※県全体版
  - 17日…コシヒカリ・こしいぶきの生育速報
  - 18日…水稻の生育状況と今後の管理対策 ※県全体版
  - 24日…コシヒカリ・こしいぶき・新之助の生育速報
- ・ 農作物等の管理に関し迅速な周知が必要な場合は、防災行政無線等を活用するほか、必要に応じて関係機関・団体と連携し、農業者への注意喚起を行う。

### その他

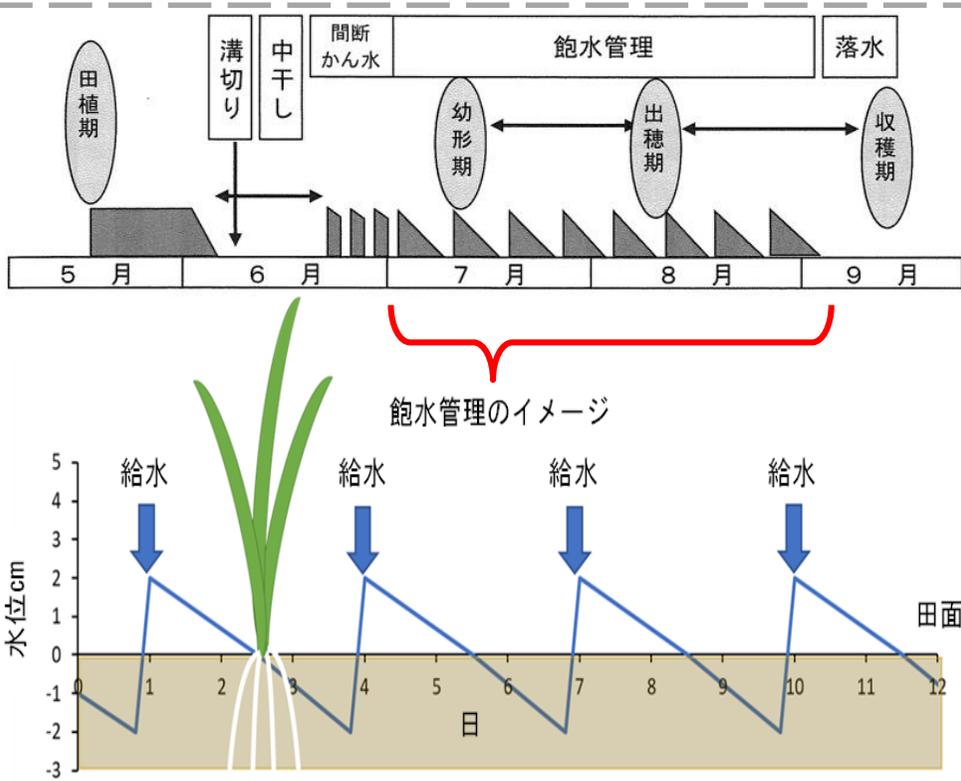
- ・ 河川、ため池、ダムなどの水源や作物等の状況について情報を収集するとともに、追加の支援策等を検討中

# 3 水稲の出穂期における水の必要性

- 稲穂が出る時期（出穂期）は、お米を実らせるために**最も多くの水を必要**とする。
- 出穂期以降もお米への栄養供給やフェーン現象時の対策として、水を必要とする。

※出穂期・・・約半数の茎から稲穂が出る時期  
 コシヒカリ（平坦地）で8月1日頃  
 // （中山間地）で8月8日頃

## 【水稲の水管理】



## 【水が無くなってしまおうと・・・】

- ◆ 田面にヒビが入ると、根が途中で切れてしまい、水が吸えなくなる。
- ◆ 高温下では、蒸散が多くなるため、吸水が追い付かず、葉が巻き始める。この状態が続くと、稲が枯れ、**お米が実らなくなる。**

## ■現状



安塚区



清里区

# 4 参考情報

	令和7年	令和5年	平成30年
干天日（連続） ※干天日：24時間降雨量が5mm未満	29日目 ※7月25日現在	28日	29日
干天日（期間）	6月27日～	7月20日～ 8月16日	7月8日～ 8月5日
対策本部の設置	7月15日	8月10日	8月3日
農地災害（ひび割れ）面積	—	165.4ha	52.5ha

○今後の降雨の見込み：気象庁の天気予報（一週間）では雨予報がなく、平年値を上回る気温が続く

## 週間天気

2025/07/24 11:00 発表

日付	25日 (金)	26日 (土)	27日 (日)	28日 (月)	29日 (火)	30日 (水)	31日 (木)
天気	 晴れ時々くもり	 晴れ時々くもり	 晴れ時々くもり	 晴れ時々くもり	 晴れ時々くもり	 晴れ時々くもり	 晴れ時々くもり
降水確率	--%	20%	20%	20%	20%	20%	20%
新潟	最高(°C)	-	34	33	33	34	34
	最低(°C)	-	25	26	26	25	25

新潟	平年値 降水量の合計	平年並 6 - 35mm
	平年値 最高気温	30.9°C
	平年値 最低気温	23.4°C

令和7年7月25日（金）  
新潟県渇水情報連絡会

# これまでの降水の状況と今後の見通し

---

中村 誠（新潟地方気象台 予報官）

# 北陸地方の1か月予報

# 7月24日発表

## 予報のポイント (7/26~8/25)

- 暖かい空気に覆われやすいため、向こう1か月の気温は高いでしょう。期間の前半は、気温がかなり高くなる見込みです。
- 太平洋高気圧に覆われやすい時期があるため、向こう1か月の日照時間は平年並か多いでしょう。
- 6月下旬から降水量が少なくなっています。期間のはじめにかけても太平洋高気圧に覆われて、降水量が少ない状態が続くでしょう。

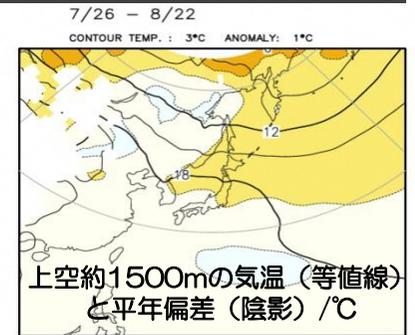
平均気温 (向こう1か月)	降水量 (向こう1か月)	日照時間 (向こう1か月)
低10 並20 高70% 高い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み	少20 並40 多40% 平年並か多い見込み

## 向こう1か月の天候 (7/26~8/25)

- 平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

	1週目 7/26~8/1	2週目 8/2~8/8	3~4週目 8/9~8/22
天候	太平洋高気圧に覆われやすいため、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。	平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
平均気温	低10 並10 高80% 高い見込み	低10 並20 高70% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み

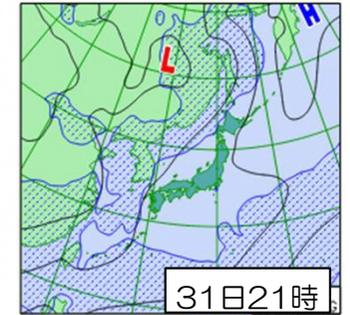
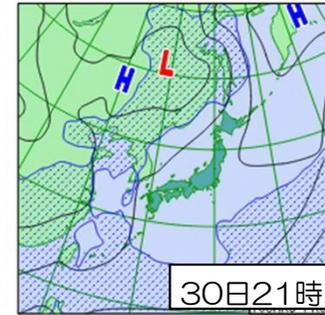
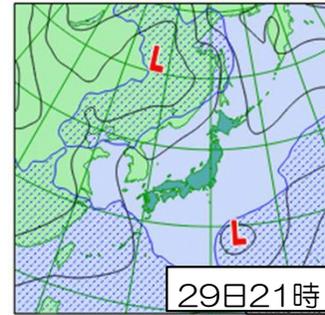
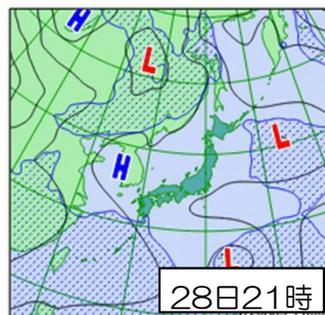
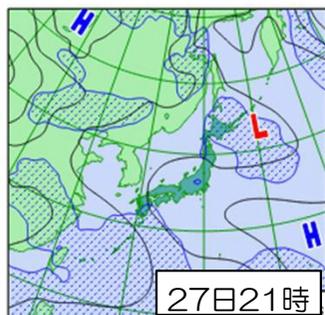
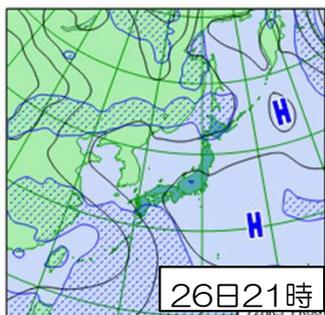
## 数値予報モデルによる 予測結果 (1か月平均)



- 上空約1500mの気温 (上図)  
北日本を中心に平年より高い予測。
- 海面気圧 (下図)  
太平洋高気圧が本州付近に張り出し、北陸地方は太平洋高気圧に覆われやすい時期がある見込み。

## 週間予想天気図 (23日作成の予想天気図)

H: 高気圧 L: 低気圧 陰影域: 24時間降水量予想が5ミリ以上の範囲



# 北陸地方の3か月予報（8～10月） 7月22日発表

## 向こう3か月の予想

- 気温は高い（暖かい空気に覆われやすい）。
- 降水量は「ほぼ平年並」だが、少ない～多いに予想が割れている。  
（降りにくい時期もあれば、一回の大雨の降水量が大きくなる可能性もある）

平均気温（向こう3か月）	降水量（向こう3か月）
低10 並20 高70% 高い見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

## 月別の気温 各月とも「高い」予想

平均気温 8月	平均気温 9月	平均気温 10月
低20 並30 高50% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み	低10 並30 高60% 高い見込み

## 月別の降水量 各月とも「ほぼ平年並」の予想

降水量 8月	降水量 9月	降水量 10月
少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み

## 月別の天候

各月とも平年同様の天候予想だが、8月は平年でも晴れの日が多いことに留意。

8月	• 平年と同様に晴れの日が多いでしょう。
9月	• 天気は数日の周期で変わるでしょう。
10月	• 天気は数日の周期で変わるでしょう。

※平年は、太平洋高気圧に覆われて晴れの日が多い

※平年は、高気圧と低気圧が交互に通過し、数日周期で天気が変わる

※平年は、高気圧と低気圧が交互に通過し、数日周期で天気が変わる

## ● まとめ

梅雨の期間にまとまった雨がなく、7月は記録的な少雨・多照となる可能性もある。

気温は6月から記録的な高温となっている。

平年では晴れて雨の日が少ない時期（8月）を迎え、今後の水の管理に十分ご注意ください。

※偏西風の北偏から、季節進行の遅れで高気圧の影響を受ける時期は長くなる可能性。